



綿っ子通信



令和7年4月17日発行 第2号

0から1を生み出す3つのキーワード (始業式の話 抜粋)

新しい年度、令和7年度1学期が今日からスタートします。みなさんは今どんな気持ちですか？「わくわく」ですか？「どきどき」ですか？

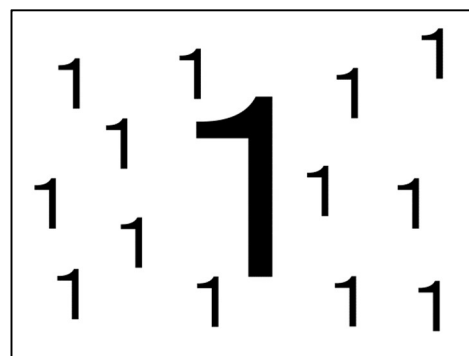
3月の修了式に話した話を覚えていますか。忘れてしまった人もいるようなので確認しましょう。3学期を次の学年の準備をする0学期と考えて生活した皆さんは、3学期だけでも大きく成長することができました。本当に素晴らしかったです。しかし、0学期の「0」のままではダメだという話をしました。なぜなら、0はいくつ足しても、いくつをかけても0のままだからです。いくら頑張っても、力がたまっていかないようではもったいない。頑張ったことをみんなで掛け合わせても進歩がないのでは意味がない。だから「0から1を生み出す」ことが大切だという話をしました。そして、そのために重要となる3つのキーワードを伝えました。

1つ目は、自分で「考える」こと。

2つ目は、自分から「行動する」こと。

3つ目は、仲間と「協力する」こと。

この3つのことができれば、0から1が生み出され、そしてその1がたくさん集まり、さらには何倍にも増えていきます。皆さんの力や頑張りも同じように増やしていけるような「1」学期にしていきましょう。



校務員さん、いつもありがとうございます

学校には2人の校務員さんがいます。2人の仕事内容は違いますが、学校の施設や環境の整備、外部機関との連絡、来客・電話対応など、たくさんのことをしてきています。特に4月は来客が多く、校長室にはたくさんの方がお見えになります。そんな校長室にお花のアレンジを飾ってくださっているのは女子校務員さんです。先日「お花がきれいですね」とほめていただきました。また、学級の花壇や校庭の除草作業をしてくれているのは男子校務員さんです。花壇で植物や野菜の栽培を予定しており、子どもたちが気持ちよく活動できるようにしてくれています。この他にも、学校や子どもたちのためにたくさんのことをしてきている校務員さん、いつもありがとうございます。



親子給食がスタートしました！

今年度から、綿打小学校の敷地内にある給食室で、綿打小学校と綿打中学校の給食をつくり、綿打中学校の給食を配送する「親子給食」がスタートしました。これまで新田学校給食センターでつくられた給食が配送されていましたが、本校は旧市内と同じようにいわば自校給食となりました。

できたてピカピカの給食室で調理員さんによってつくられた給食は、これまで以上に温かく、おいしくなりました。子どもたちは、新しい給食室での食器や食缶の受け渡し、片付け方法を確認しながら、給食準備もスムーズに行えています。給食室でつくられた給食を楽しみにしていた子どもたちも多く、4月8日（火）の最初の給食のときにはそのおいしさにみんな笑顔いっぱいでした。



4月14日（月）1年生も楽しみにしていた給食が始まりました。入学式のときに、6年生の松嶋あかりさんからもおいしい給食についてお勧めがありました。みんなで白衣を身にまとい、給食の準備です。牛乳やデザートなどを配ってもらう時には、自分の席で静かに待っています。「いただきます！」の大きな声であいさつもできました。はじめての学校給食に、みんな「おいしい！」と笑顔を見せてくれました。



← 学校ブログ（ホームページ）でも、学校の様子を配信しています。
ぜひ、こちらをご覧ください。